

せつつ 議会だより

発行：摂津市議会
編集：議会だより
編集委員会

摂津市三島1丁目1番1号 ☎06-6383-1111(大代表) /
☎072-638-0007(代表) / ☎06-6383-1603(議会事務局)
FAX 06-6382-0822 HP <http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>

No.210
2018.5.15

自民党・市民の会



日本共産党



市政運営の基本方針に 代表質問



民主市民連合



大阪維新の会



公明党

平成30年度予算を可決 平成30年 第1回定例会を開催

主な内容

- 定例会の概要……2 3
- 代表質問・一般質問……4～10
- 市議会議長会／視察……11
- 議決結果一覧表……12

2

議案第13・14号

公平委員会委員の選任、教育委員会委員の任命に同意

議会は、2月20日の本会議で公平委員会委員の村山英昭氏の任期満了に伴い、引き続き同氏の選任に同意しました。

また、教育委員会委員の大矢優子氏の任期満了に伴い、引き続き同氏の任命に同意しました。

○公平委員会委員

村山英昭氏

住所 千里丘東五丁目

○教育委員会委員

大矢優子氏

住所 千里丘二丁目

議案第19号

職員定数条例の一部改正を可決

本件は、消防機関の職員について、増加を続ける救急需要に対応し、現場到着時間の短縮による救命率向上を目的に、専任救急隊を1隊、増隊することを想定

し、定数を改正するものです。これにより、消防機関の職員の定数が93人から103人となります。

本件は総務建設常任委員会の審査を経て3月29日の本会議で可決されました。

議案第27号

介護保険条例の一部改正を可決

本件は、介護保険法施行令の改正等に伴い、介護保険の保険料等についての改正が必要となり、本条例の一部を改正するものです。主な内容は、平成30年度から平成32年度までの各年度における保険料基準額を6万9480円に改め、各段階の保険料の額を定め、また基準所得金額の一部を変更するものです。

本件は民生

常任委員会の

審査を経て3

月29日の本会

議で可決され

ました。



議案第35号

平成29年度一般会計補正予算(第8号)を可決

今回の一般会計補正予算は、議案第9号の平成29年度一般会計補正予算(第7号)の補正後予算額342億8千922万8千円に、歳入歳出それぞれ1億538万4千円を追加し、補正後予算額を343億9千461万2千円とするものです。

その内容は、歳入で鳥飼北小学校体育館改修事業に係る国庫補助金及び市債の増額などで、歳出では、鳥飼北小学校体育館改修事業に係る工事請負費及び工事監理委託料に係る補正予算を計上しています。

本件については、3月6日の本会議での提案説明を受け、委員会の所管に従い、総務建設・文教上下水道常任委員会に審査を付託しました。その後、3月29日の本会議において各委員長から審査結果の報告を受け、採

決を行い、可決しました。



3月29日の本会議で、次の意見書を可決し、国会及び関係行政機関に送付しました。

○議会議案第1号

核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書

○議会議案第2号

バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書

○議会議案第3号

洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書

○議会議案第4号

所有者不明の土地利用を求める意見書

○議会議案第5号

臓器移植の環境整備を求める意見書

議会の申し合わせ事項

市議会では、次の事項を申し合わせています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

- 年始及び暑中見舞い等の時候の挨拶状は出さない。
- 葬祭に際して、密香典、供花、供物、弔電等をしない。
- 結婚、入学等慶事に際して、お祝い、祝電、メッセージ等をしない。
- 各種団体等の諸行事に際して、お祝い、祝電、寄付、寸志、広告等をしない。会費の額が明記されていないば、この限りでない。
- 中元及び歳暮等の贈答並びに手帳、カレンダー類の配布は行わない。
- 新聞等の名刺広告及び協賛広告は行わない。
- 後援会名義で前記の行為を行わない。



代表質問

2月20日に市政運営の基本方針の説明が行われ、これに対して、3月6日・7日に各会派が代表質問を行いました。また、3月29日に1人が一般質問を行いました。主な内容は以下のとおりです。

自民党・市民の会

質問者



嶋野 浩一朗



松本 暁彦
(質問時間 40 分)



光好 博幸

◆鳥飼地域の活性化について

問

会派として鳥飼地域の人口減少問題には大きな危機感を持っている。摂津市の人口はこの14年で37人の微減だが、鳥飼地域は一千人以上減少、特に東部は顕著であり、この傾向は今後も続くであろう。よって鳥飼地域活性化に向け、ブランドデザインを描き、取り組む必要があるが、その見解を伺う。

また人口減少に伴う鳥飼小学校及び鳥飼東小学校における児童数の減少と教育上の課題について問う。

減少問題には大きな危機感を持っている。摂津市の人口はこの14年で37人の微減だが、鳥飼地域は一千人以上減少、特に東部は顕著であり、この傾向は今後も続くであろう。よって鳥飼地域活性化に向け、ブランドデザインを描き、取り組む必要があるが、その見解を伺う。

答

【市長】鳥飼地域については、すでに人口減少の傾向が表れており、児童・生徒数の減少による小・中学校のクラス減少などの課題も生じている。平成30年度については、関係部局で構成する検討体制を整備する。

答

【教育次長】鳥飼小学校は10学級、鳥飼東小学校は8学級で学校教育法施行規則に定められている標準学級数を下回っており、いわゆる小規模校である。教育の充実のためにも今後さらに進むことが予想される小規模校化への対応は、早急に検討すべき課題である。

◆千里丘駅西地区の再開発について

問

再開発にあたり、「健都のまちづくり」との連携は地区の一層の発展に必要不可欠であり、また「魅力あるまちづくり」のため、既存の計画を見直しする必要があるが、その見解を伺う。

区の一層の発展に必要不可欠であり、また「魅力あるまちづくり」のため、既存の計画を見直しする必要があるが、その見解を伺う。

答

【市長】交通混雑、密集市街地などの課題を解消するため、市が主体となり再開発事業による新たなまちづくりに着手する。健都の状況なども視野に入れ、魅力あるまちづくりを検討する。

答

【建設部長】準備組合の「街区整備計画案」から市施行で進めるにあたり、駅前広場やアクセス道路について見直しを考えている。合わせて都市計画手続きに向けた取り組みを行っている予定である。

◆阪急京都線連続立体交差事業の推進について

問

本市の長年の懸念事項であったこの事業について、今年度よりどのように進めて行くのか見解を伺う。

答

【市長】当該事業は踏切除去による道路の渋滞・地域分断の解消など、重要な事業であり、また市民の協力なくしてはなし得ないことから、丁

寧に説明しながら進めて行く。

【建設部長】広く市民の方々にに対し事業認可の取得に伴う説明会、広報誌、HP等で周知を図り、理解頂き、事業を進めてまいりたい。

◆スポーツ環境の充実について

問

旧味舌小学校跡地体育館建設について、市内の既存の体育館は規模が小さく、機能面においても利用者からの不満の声を耳にする。この状況を踏まえ、当該体育館の規模や機能の見解を伺う。

答

【市長】今年度、条件整理等を行い、調査結果を基に、検討する。

答

【市民生活部理事】他市の体育館規模のアリーナ、武道やダンスに利用できる第2体育室を確保できるよう、より多くの市民が利用できる従来体育館に付加価値を加えた運用を検討したいと考えている。

問

◆学校運営の効率化に向けた取り組みについて

教員の多忙化が問題となっている。教員は子どもたちと向き合うことが出来ているのか。また教員の負担及び改

善策について見解を伺う。

答

【教育長】教員が勤務外で業務に費やす時間は国全体の状況とほぼ変わりなく、教員にとって生活や健康面で負担が大きい。業務を見直し、子どもたちに向き合う時間を確保し、教育の質を向上するため、次年度から学校の働き方改革を進めていく。

答

【教育次長】教員の事務負担の軽減のためのスクールサポートスタッフをモデル配置、中学校の部活指導の充実に向け、部活指導員を配置する等の取り組みを行い、教員の負担軽減につなげていく。

自民党・市民の会の その他の質問事項

- ・地域コミュニティの活性化について
- ・広報広聴について
- ・防災施策について
- ・多世代での同居・近居等の支援について
- ・健康寿命の延伸について
- ・少子高齢化対策について
- ・児童・生徒の学力向上について等、他12項目

日本共産党

質問者



安藤 薫



野口 博
(質問時間 45 分)



増永 和起



弘 豊

◆安倍政権5年間の認識と大阪府内トップクラスの財政力と暮らしについて

問

安倍政権5年間で、大企業は史上最高の利益を上げ、内部留保は80兆円増加し、400兆円を超えた。株価は2.2倍となり、上位300人の資産総額が下位44%の国民の貯蓄額に相当するなど貧困と格差が拡大しているが、市長の認識は。また、摂津市は大阪府内トップクラスの財政力を市民の負担軽減と暮らしを守るために活用すべきでは。

答

【市長】個人消費は賃金の増

加ほどの伸びはなく、アベノミクスの成果がなかなか実感しにくい。本市としては地域の実情に応じた魅力溢れるまちの実現に向けて課題解決に取り組んでいきたい。

答

【上下水道部長】大阪広域水道企業団からの供給単価の引き下げにより、支払が2116万円減少する。しかし、水道料金収入が1割減少するので、現行水準を維持していき

問

◆核兵器禁止条約の早期締結を求める署名活動について
昨年7月国連で122か国

の賛成で「核兵器禁止条約」が採択された。しかし日本政府は核保有国とともに反対し、外から批判の声が上がった。本市も加盟している「平和首長会議」が進めているこの署名を市民ぐるみの取り組みにすべきでは。

答

【市長公室長】署名用紙を公共施設に設置する点については、管理者と相談していきたい。また今後、市内の平和関係団体と何ができるか協議していきたい。

◆旧味苦小学校跡地について

問

「防災空地として活用する」との一昨年の市長の表明を受けて、その具体的な取り組みを求めた市民団体の要望に対して、「市民感情を逆なでする回答」をした。市長として、きちんと「防災空地として残し活用する」というメッセージを発信すべきでは。

答

【市長】「昨年、凍結との方針を表明することができた。今後、凍結との方針を「売却の中止」に向けて行政改革などに取り組んでいきたい。

◆子どもの貧困対策について

問

「一昨年度大阪府が府立大学と協働で「子どもの生活に関する実態調査」を行った。府内の相対的貧困率は14.9%であり、貧困の深刻さが明らかになっている。子どもの貧困は、様々な問題が絡んだ生活・社会格差問題で社会的な支援を行うことが必要。本市も、大阪府と連携を図りながら市独自の必要な実態調査をはじめ、総合的な取り組みを行うべきでは。

答

【市長】子どもの貧困対策は「教育視点」「生活の視点」「保護者に対する就労支援」「経済的支援」など総合的、横断的な施策の推進が必要である。これから重要な課題だという認識を持ってオール摂津で取り組んでいきたい。

◆生活保護の削減について

問

政府は、今年10月から3年かけて生活保護費を段階的に5%引き下げようとしている。貧困と格差が拡大するなかで、最もしんどい生活をしているところが生活を切り詰めて生活しているのにその部分を改善させようとはせず、

そこに生活保護を合わせると
いってんでもないものであ
る。国に対して、引き下げを止
めよとの声を上げるべきでは。

【市長】生活保護を受給され
る方々の生活に影響が出る
ことが懸念される。生活状況
を丁寧把握し、必要な扶助
について漏給の無いように努
めていきたい。必要な項目に
ついては、市長会等をつうじ
て国に要望していく。

◆国民健康保険の府内統一化
による保険料引き上げと減
免制度など市独自制度の後
退について

問 4月から国保運営に市町村
とともに都道府県も加わる
ことになる。財政責任は都道
府県、保険料や減免制度など
の権限は引き続き市町村にあ
るといふことになる。しかし、
大阪府は保険料も減免制度も
全て府内統一しようとしてい
る。また一般会計からの繰入
を敵視し、保険料軽減のため
に市町村が行っている繰入を
やめるよう号令をかけてい
る。本市は、3億円を超える黒
字分を使って保険料改定の値

下げを行い、減免制度や一部
負担金減免制度を現状どおり
守るべきでは。

【市長】保険料の賦課権限等
を市町村が有していること
は認識している。大阪府の運
営方針に基づき、大阪府及び
府内市町村と連携し、将来を
見据えた国保制度の維持・構
築、激変緩和措置により適切
な国保運営に努める。

◆待機児童ゼロに向けて

問 児童福祉法第24条では「保
育を必要とする場合におい
て当該児童を保育所において
保育しなければならない」と
市町村の保育の義務を規定し
ている。新年度も多くの待機
児童が予想されるが、保育責
任をいかに果たすのか。

【教育長】4月に正雀二丁目
に19名定員の小規模保育事
業所を開設の予定だが、この
間待機児童は解消できていな
い。今後も保育ニーズを踏ま
えた施設整備を行っていき
たいと考えている。

◆小中学校全学年での35人学
級実現について

問 先行して少人数学級制を実

施している自治体では、児童
生徒の授業への集中度や不登
校児童の改善が見られる。基
礎学力やいじめ・不登校など
本市小中学校の課題に対応
し、全ての子どもたちの健や
かな成長を保障するためには
35人以下学級制が必要では。
【教育長】児童生徒の学力向
上や教員の働き方改革等の

公明党

質問者



藤浦 雅彦



福住 礼子



水谷 毅
(質問時間 50分)



南野 直司



村上 英明

◆防災・災害対策の強化につ
いて

問 淀川の浸水想定見直しを受
けての洪水対策と防災サポ
ーター制度の内容について伺

問題に対応するためには、よ
り多くのマンパワーが必要で
あると認識している。他の方
策とも比較しながら検討して
いきたい。

◆JR千里駅西口整備につ
いて

問 市施行で取り組むことにな
るが、財政面、環境面、必要
性について市民的に検討し、

市民合意で進めるべきでは。

【市長】計画策定に当たって
は周辺への影響や健都での
まちづくり等を踏まえ、駅前
にふさわしいまちづくりを進
めたい。



う。

【市長】新しい洪水情報を盛
り込んだハザードマップを
作成し、今年度内に全戸配布
の予定。また、淀川氾濫時に
おける浸水の深さなどを示す標
識を設置し、洪水への意識を
高める。地域の防災活動を支
えていただけるよう、講習会
を開催するなど防災サポータ
ーを育成していく。

【総務部長】実践的な訓練と
するため、避難所の開設や
宿泊体験など、地域性を活か
した自主防災訓練を女性の視
点も導入して展開されるよう
支援を行う。

◆認知症対策について

問 健康寿命延伸と認知症対策

の考え方について伺う。

【市長】生活習慣病に対する取り組みを強化し、認知症予防を行うことで、健康寿命の延伸につなげる。また、新たな認知症地域支援推進員を配置。認知症初期集中支援チームを設置し、一層細やかな支援体制を構築していく。

【保健福祉部長】認知症予防のために作成した「せつつはつらつ脳トレ体操」の普及サポーター講座を実施し、支援人材確保にも努める。

◆待機児童の解消と学童保育の充実について

問 現在の保育所待機児童の解消および学童保育の充実についての考えを伺う。

【教育長】女性の社会進出や核家族化による保育施設および学童保育への需要は高まり、喫緊の課題と考え引き続き取り組む。

【次世代育成部長】来年度に小規模保育事業所を2か所と分園を1か所整備する。学童保育に関するアンケート結果をもとに利用者のニーズ等の調査・分析を行い、民間活力

の導入も視野にいれながら早期のサービスの拡充が実施できるよう進める。

◆大学生等を扶養するひとり親家庭を対象とした医療費助成制度について

問 制度創設に対する思いや今後対象者をさらに拡大する考えについて伺う。

【教育長】子どもの貧困対策の観点からも取り組む必要を考え、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図り、大学等への進学を応援したいとの思いから実施に至った。

【市長】住み続けたいと思っただけの制度として検証をして参りたい。貧困対策の施策として、今後奨学金や授業料の支援に取り組むのか、一定の条件下で医療費の助成を進めるのか、財源の確保を含め研究していきたい。

◆健康寿命の延伸について

問 「健康せつつ21(第2次)」の中間見直しの年にあたる。「健康施策」への思いと、来年度の健康マイレージ事業の実施について伺う。

【市長】国立循環器病研究セ

ンターを核とした「健都」の開設を機会に、健康づくりにより一層取り組み、健康寿命の延伸に向けて進めていく。

【保健福祉部長】3年間取り組んできた「健康ポイント事業」をさらに発展させ、ICTを活用し参加する年齢層の拡大につなげる。スマートフ

ォンアプリや歩数計を導入し、多くの市民が楽しく参加できる事業として進めていく。

◆学力向上への取り組みについて
問 学習意欲や学習習慣を中心とした学力向上に向けた取り組みについて伺う。

【教育次長】タブレット型パソコンや電子黒板機能内蔵のプロジェクターを活用し、一層魅力ある授業に取り組む。「摂津SUNSUN塾」の拡充など今後も学びの場の充実、ICT機器の拡充により学習意欲の向上、学習習慣の定着に向けていく。

◆公民館のバリアフリー化に向けた取り組みについて
問 今後の公民館のバリアフリー対応についての方向性を

伺う。

【市長】地域の「コミュニティ」としての公民館のエレベーター設置などは超高齢社会にあつて重要な課題と考える。味

生・新鳥飼・鳥飼東の三つの公民館については今後、公共施設の総合的な管理計画をもとに、改修が建て替えかなど検討していく。

◆商業活性化の推進について
問 「セツピスフラッチ」をはじめとする、来年度の商業施策について伺う。

【市長】3年目を迎える「セツピスフラッチ」の取り組みを引き続き行う。参加する店舗数も200店を超え、店舗と消費者に好評をいただいている。また、学習体験などができる「まちゼミ」に補助し、事業者の活躍を支援していく。

◆公共施設等総合管理計画と公会計制度の推進について
問 地方公会計制度の主旨の理解度と運用及び作成状況について伺う。

【市長】地方公会計は、現金主義会計では見えにくいコ

ストやストックを把握し、中長期的な財政運営への活用や予算編成への活用を想定している。現在財務書類作成の作業を行っており、平成30年3月末までに公表を行いたい。

◆就学援助費の給付について

問 就学援助をはじめとする子どもの貧困対策について伺う。

【教育長】就学援助制度については、経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に学用品費等の費用を援助する制度。家庭での経済格差が教育の格差につながらないように、この問題にしっかりと目を向け、取り組んでいく。

【次世代育成部長】現在、国において「教育の無償化」をはじめとする政策が検討されている。本市の就学援助制度についても新入学にかかる学用品費を中学校と同様、小学校においても前倒し支給し、援助を必要とする時期に速やかに支給が行えるよう、支給時期を入学する年度の開始前に早める。また、子どもの居場所づくりをはじめ、有効と考

えられるものをさらに検討してまいりたい。

公明党の

その他の質問事項

- ・持続可能な行政運営と財政見通しについて
- ・「つながりのまち摂津」における地域コミュニティ活動の推進について
- ・千里丘駅西地区の再開発について
- ・阪急京都線連続立体交差事業について
- ・「空家等対策計画」策定と「住宅マスタープラン」改定について
- ・ごみ処理の広域連携について
- ・恒久平和施策について
- ・障がい者支援施策について
- ・教育環境の整備と今後の展望について
- ・文化振興施策の推進について
- ・「ものづくりのまち摂津」摂津優品(せつつすぐれもん)認定事業について

民主市民連合

質問者



三好 義治
(質問時間 35 分)



檜村 一臣

◆JR千里丘西地区市街地再開発について

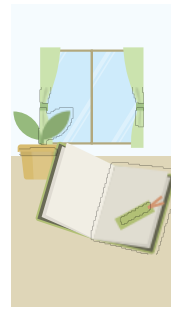
問

摂津市への集客及び市民の利便性を図るためにも早期完成が必要である。今後の事業の流れについて問う。

答

【市長】JR千里丘西地区再開発事業については、準備組合が解散されたが、駅前の交通安全対策や密集市街地の解消と言う課題と、地元意向などを考慮し市施行により

- ・健都イノベーションパーク企業立地推進事業について
- ・総合計画実現の為の効果検証に重点を置いた仕組みづくりについて
- ・人間基礎教育の実践と「食品ロス」へのさらなる取り組みについて
- ・子どもを産み育てやすい環境づくりについて



再開発を進めて行く。完成予定は概ね10年を見込んでいる。

◆JR東海道新幹線烏飼車両基地での地下水汲み上げ問題について

問

地下水汲み上げ問題は、摂津市の環境保全にとって重要な課題であるが、認識を伺う。

答

【市長】JR東海は係争中にも関わらず地下水の汲み上げを継続しており、市民の安全・安心を守るため、今後もしっかりと取り組んで行きたい。

◆地域福祉活動拠点の整備に

つつ

問

中学校区単位での整備計画になっているが、本市は幹線道路・鉄軌道・河川などにより中学校区が分断された状況で、より細分化した計画にする必要がある。特に第五中学校区は人口減少問題が課題である。地域活動拠点の再配置と人口減少問題の改善策を問う。

答

【市長】本市の、公共建築物は、保健福祉施設・市民文化施設・社会教育・学校教育施設・行政系施設など、数多く点在している。平成29年3月に摂津市公共施設等総合管理計画を策定し、平成30年度から、専任体制を整備し、検討していく。今後は市民の利便性向上を第一義に、老朽化対策を図りながら、南北格差問題、市全体の公共施設の適正配置を模索していく。

◆保育所待機児童解消対策について

問

待機児童の現状と、待機児童解消に向けた具体的な取り組みを問う。

答

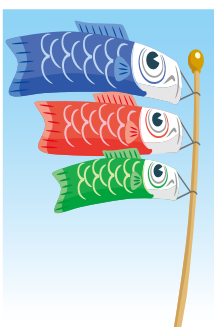
【教育長】平成29年4月1日の待機児童数は34名であつ

た。平成30年4月1日では、昨年に比べやや増加する見込みである。待機児童解消策として、平成30年4月、正雀二丁目に小規模保育事業所の開園・平成30年度中には、千里丘地区に認定こども園を開園、平成31年4月には、正雀一丁目に認定こども園が開設される。その他、小規模保育事業所2か所等、平成31年度末までに約300名分の定員増を計画している。

民主市民連合の

その他の質問事項

- ・障害者支援の、小型家電回収状況と支援体制について
- ・子どもの貧困対策について
- ・小中学校の学力向上施策について
- ・青少年グラウンド改修について
- ・(仮称)上下水道ビジョン及び経営戦略について

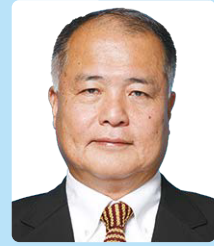


大阪維新の会

質問者



森西 正



渡辺 慎吾
(質問時間 45 分)

◆集会所の管理について

問 集会所は市の財産、地域住民の共有財産だが管理運営はしっかり行われているのか。

答 【市長】集会所は自治会老人クラブ・こども会に使われ、運営は運営委員会に任せている。使用状況や決算状況は運営委員会から報告を毎年うけているが今後管理運営の徹底、研修、役員会での周知を行っていく。

◆千里丘西地区市街地再開発準備組合の解散について

問 30年前から準備組合に数千万円つぎ込まれてきたが、

様々な方法があった中でなぜ早く行政主体で進めなかったのか、またどんな再開発が行われるのか問う。

答 【市長】市は地域の意見を尊重し準備組合に支援を行っていた。平成25年から新たな整備手法による合意形成に努められていたが合意が得られず解散に至った。その結果市施行の再開発の決断に至った。

◆阪急正雀駅前の整備について

問 いつも危険な場面が多い正雀駅前、何十年も改善されないのは行政のまちづくりに対する決断と熱意がかけられていないのか。

るのではない。

答 【市長】地元の機運が高まらず断念してきた経緯があるが、現在正雀住宅から正雀駅前までの道路拡幅工事を行っている。しかし地図混雑地域のため問題解決に時間がかかっており地権者と話を進めている。

◆空家等対策計画について

問 法律が策定され危険性のある建物に行政が一定の対策ができるようになったが、危険性のある建物が摂津市には多い。早急な対策が必要ではないか。

答 【市長】空家等対策庁内調整会議を立ち上げ2年間行ってきた。空家等対策計画を作成し具体的な対策を行っていく。

◆安威川以南の防災対策について

問 防災設備を有した総合体育館を建設すると聞き、市民は市が対策の一手を打つと喜んでしたが、法律が変わり建設を慎重に考えていくと方向転換された。市民の安全対策の為に早くも早急に対策が必要だがどのように行っていくのか。

答 【市長】避難場所の策定につ

いて摂津市は32か所緊急避難場所があり、安威川以南に関しては17か所あるが、更なる避難場所を策定していく。

◆空き缶等の回収について

問 空き缶抜き取り現場を発見すれば注意し犯罪行為との認識をもたせていくと聞いているが現在どのような状況か問う。

答 【市長】登録がされていない自治体もあると聞いている。市民団体による集団回収を推奨し、団体登録をしてもらっている。しかし、資源ゴミが任意で売却され、その売却益について把握しきれない現状もある。今後資源ごみの回収については団体登録をしてもらうよう対応していく。

◆ごみ処理の広域連携についての茨木市と協議について

問 本市の焼却場がせまく更新が難しい。茨木市と連携していくと聞いているが進捗状況について問う。

答 【市長】市の更新時期が迫っており、茨木市と連携を考えてきた。しかし茨木市が現在の炉を継続使用していくと

決定した。それを本市も使えるよう交渉を行っている。

◆家庭児童相談業務の組織対策について

問 虐待については、連日ニュースでもとり沙汰されており、摂津市においても増えている。子どもたちの生命を守るためにも一刻も早い対策が必要、市の対策を問う。

答 【市長】全国的な傾向と同様に摂津市もこの5年間で2.3倍になっている。摂津市も更なる管理体制を強化し関係機関ともこれまで以上に連携を深め対応を行っていく。

◆心筋梗塞の未然防止対策について

問 早期発見、3時間以内に病院に運ばれていれば助かる見込みが高いが、市の対応策を問う。

答 【市長】心筋梗塞は前触れがあり、その段階で対応を行えば発症を未然防止できるとされている。その症状を市民の皆様知ってもらう為、国立循環器病研究センターと連携し未然防止キャンペーンを行っており、周知を徹底して

本会議・委員会の記録の閲覧

本会議の経過を記録した会議録、委員会の経過を記録した委員会記録については、次の施設で閲覧できます。

- ・市民図書館 ・鳥飼図書センター
- ・各公民館 ・市役所の情報コーナー
- ・別府コミュニティセンター
- ・男女共同参画センター
(コミュニティプラザ内)

なお、平成30年第1回定例会の会議録は、平成30年5月下旬頃から閲覧できるようになる予定です。

閲覧を希望される方は、それぞれの窓口でお申し出ください。

議会のホームページ

市議会のホームページでは、委員会での発言内容を聴くことができる録音ファイルを掲載しています。また、市議会のしくみや傍聴の手続き、過去の議会だより、議決結果の一覧、議員名簿等がご覧になれるほか、会議録、委員会記録の検索、閲覧もできますので、ぜひご利用ください。



本会議の映像を配信しております

市議会ホームページで本会議の様子をライブ及び録画で配信しております。

【お詫び】

平成30年第1回定例会本会議のインターネット映像が都合により配信できなかったことから、音声のみの提供となっております。ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。

摂津市議会

検索

(<http://www.2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>)

◆難病患者に対しての社会活動支援について

いる。

問

障害者の方々は働く意思があっても行政の援助を受けられない状況があると聞いている。きめ細やかな相談体制が必要だと考えているが現在の状況について問う。

答

【市長】現在、難病の方も対象に障害者手帳をお持ちの方と同様の支援を受けられるようになった。大阪労働局では難病患者就職サポーターを設置し病気の特性にあわせて

◆旧味舌小学校跡地での体育館施設建設について

対応、また特定求職者雇用開発助成金制度、障害者トライアル雇用事業を整えている。

問

スポーツする場が不足している。学校を利用している場合が多いが行事が重なると思えない。跡地の利用方法について対応を問う。

答

【市長】用途地域の制限があり建築基準法の条件整理、建築できる建物の検討を行っている状況。武道やダンスもできる施設を検討してまいり

◆総合体育館構想について

たい。

問

法律が変わったので慎重に行っていくと言っていたが、現在の状況について問う。

答

【市長】総合体育館の整備に関しては施設の整備に関して、建設場所をスポーツ広場では屋外競技に影響があり、市民全体の施設としての検討をしていたが、建設場所と内容について再度検討が必要と判断した。



大阪維新の会の その他の質問事項

- ・「つながりのまち摂津」連絡会議の内容について
- ・地域コミュニティ活動推進運動について
- ・健都イノベーションパークについて
- ・経年劣化が進む公共施設について

一般質問



無所属
中川 嘉彦

◆鳥飼小学校・鳥飼東小学校・第五中学校の小規模校化への対応及び鳥飼東部地域の活性化について

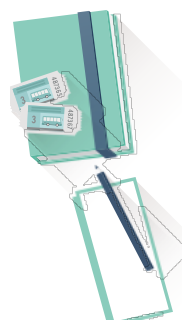
問

①鳥飼小学校・鳥飼東小学校・第五中学校のクラス編成 ②小中連携・小中一貫教育の内容取り組み ③学校規模の適正化 ④学級数が少ないことによる学校運営上や子どもたちへの影響 ⑤教育長の答弁の

答

【教育長】児童生徒の目線で政策を考えていきたい。

『小中一貫教育にふさわしい新しい学校の在り方について研究してまいります』の見解と今後の取り組みスケジュール⑤第五中学校区の統廃合の見解⑥摂津市内全域の学校区の変更⑦教育特区『魅力あふれる学校づくり推進校』の見解⑧鳥飼地域活性化策（地下鉄延伸の進捗状況、道の駅・バスターミナルの整備、淀川整備による船による通勤通学）⑨JR東海地下水深み上げ訴訟の最高裁判所の決定後の今後の付き合い方。



- ・認知症初期集中支援チームについて
- ・人材育成について
- ・市役所西別館解体後の跡地利用について
- ・商店街の空き店舗について

平成30年度

大阪府市議会議長会の

会長に就任しました。

摂津市議会議長は大阪府内33市の市議会議長で構成される大阪府市議会議長会の会長に就任しました。

大阪府市議会議長会は、府内各都市の発展を図るとともに、地方六団体の一つである全国市議会議長会の近畿部会大阪府支部としての任務を達成することを目的に地方自治の拡充強化に関する調査研究等の事業を行っています。

市議会議長会の

主な活動

◆総会：年3回行われ、事業計画の協議や、大阪府選出の国会議員出席のもと、陳情活動等を行います。

◆正副会長・理事会：総会の運営に関して協議を行います。

◆議員研修会：府内33市の全議員を対象に開催。平成30年度は読売テレビ放送報道局解説委員の高岡達之氏の講演を予定しています。

◆研修会：各市の議長団を対象に開催。平成30年度は東京大学大学院情報学環特任教授の片田敏孝氏の講演を予定しています。



藤浦雅彦議長の会長就任あいさつの様子(右から6人目)

平成29年度 行政視察報告

先進市への委員会視察や、本市の行政の取り組みを現地視察することで、議会機能の充実・強化をはかります。(現在は3常任委員会になっています。)

●総務常任委員会 平成29年5月17日～18日

茨城県常総市「関東・東北豪雨による鬼怒川決壊時の被災状況と復興について」
埼玉県春日部市「庁内シンクタンク『かすかべ未来研究所』について」

●文教常任委員会 平成29年5月23日～24日

埼玉県熊谷市「小・中学校における学力向上の取り組みについて」
東京都荒川区「子どもの貧困対策について」

～委員会視察～

●建設常任委員会 平成29年5月15日～16日

東京都武蔵野市「公園・緑地のリニューアル計画について」

埼玉県東松山市「デマンドタクシーについて」

●民生常任委員会 平成29年5月23日～24日

岩手県釜石市「釜石市環境未来都市計画について」
岩手県北上市「産学官連携の企業施策について」

～現地視察～

平成30年3月19日・「吹田操車場跡地まちづくり及びローレルスクエア健都ザ・レジデンスI工区の視察」

平成30年3月28日・「新災害対応特殊化学消防ポンプ自動車の概要説明と味生小隊によるデモ放水実演」
・「摂津市立摂津小学校増築校舎棟の内覧会」

議
会
を
傍
聴
し
ま
せ
ん
か

傍聴手続きは簡単です。お気軽に議会事務局(市役所新館3階)へお越しください。
平成30年第2回定例会は、次の予定で開催されます。開会予定時刻は、いずれも午前10時です。

本 会 議 6月12日(火)、6月27日(水)、6月28日(木)

常任委員会 6月13日(水)、6月14日(木)

なお、会議開会の予定時刻30分前に傍聴者が定員を超えた場合は、抽選となりますので、あらかじめご了承ください。



平成 30 年 第 1 回定例会議決結果一覧表

件 名 ○:賛成 ×:反対 退:退席 欠:欠席	会派・議員名	維新の会	公明党	市民の会	共産党	民主党	無所属	採決結果	議決結果
	議員名	渡森香三 辺西川好 慎良俊 吾正平	福村水南 住上谷野 礼英直 子明毅	嶋松光 野本好 浩暁博 朗彦幸	安野弘増 藤口永 薫博豊	三橋好村 義一治 臣	中川嘉彦		
議案第1号	平成30年度摂津市一般会計予算	×	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第2号	平成30年度摂津市水道事業会計予算	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第3号	平成30年度摂津市下水道事業会計予算	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第4号	平成30年度摂津市国民健康保険特別会計予算	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第7号	平成30年度摂津市介護保険特別会計予算	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第8号	平成30年度摂津市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第21号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第28号	摂津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第29号	摂津市介護保険条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議会議案第4号	所有者不明の土地利用を求める意見書の件	○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長(「公明党」藤浦雅彦)は可否同数を除き議決に加わりません。

第1回定例会 全員賛成の議案

議案第5号	平成30年度摂津市財産区財産特別会計予算	(可決)
議案第6号	平成30年度摂津市パートタイマー等退職金共済特別会計予算	(可決)
議案第9号	平成29年度摂津市一般会計補正予算(第7号)	(可決)
議案第10号	平成29年度摂津市水道事業会計補正予算(第4号)	(可決)
議案第11号	平成29年度摂津市下水道事業会計補正予算(第3号)	(可決)
議案第12号	平成29年度摂津市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	(可決)
議案第13号	公平委員会委員の選任について同意を求める件	(同意)
議案第14号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	(同意)
議案第15号	市道路線認定の件	(可決)
議案第16号	損害賠償の額を定める件	(可決)
議案第17号	摂津市指定居宅介護支援事業者の指定並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例制定の件	(可決)
議案第18号	摂津市附属機関に関する条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第19号	摂津市職員定数条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第20号	摂津市一般職非常勤職員等の勤務条件等に関する条例等の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第22号	一般職の職員の給与に関する条例及び摂津市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第23号	摂津市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第24号	摂津市手数料条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)

議案第25号	摂津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第26号	摂津市立児童発達支援センター条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第27号	摂津市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第30号	摂津市指定介護予防支援事業者の指定並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第31号	摂津市ラブホテル建築規制条例及び摂津市南千里丘周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第32号	摂津市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第33号	摂津市特別業務地区内における建築物の制限に関する条例及び摂津市千里丘新町地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第34号	摂津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第35号	平成29年度摂津市一般会計補正予算(第8号)	(可決)
議案第36号	平成29年度摂津市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	(可決)
議会議案第1号	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の件	(可決)
議会議案第2号	パリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書の件	(可決)
議会議案第3号	洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書の件	(可決)
議会議案第5号	臓器移植の環境整備を求める意見書の件	(可決)

お知らせ 香川良平議員の連絡先が次のとおり変わりました。 電話番号＝06-7182-9052